



SANJO ROTARY CLUB

三條ロータリークラブ

週報 No. 9

2023.9.6(No.3169)

ロータリーの心で
友情を深めよう

第2560地区ガバナー／米山 忠 俊
会 長／吉井直 樹
会長エレクト／渡辺良 一(クラブ奉仕A)
副 会 長／歸山 肇
幹 事／小林 吾 郎
S A A／野水 靖之
会 計／梨本 次 郎
直前会長／西山 徳 芳
会長ノミニ／柳 取 崇 之(クラブ奉仕B)

例会日／毎週水曜日 12:30～
例会場及び事務局／
三條市旭町2-5-10 三條信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095
E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
(～はshiftを押しながら“へ”のキーを
押してください)

■本日の出席会員数:56名中48名
■先々週出席率:76.79%

【先週のメイクアップ】

[8.31] 三條東RCへ

- ・山田富義さん、 中村和彦さん、
- ・五十嵐晋三さん、 中村友昭さん、
- ・小越憲泰さん、 松永隆夫さん、
- ・斎藤弘文さん



「マリーゴールド」

会長挨拶

吉井直樹 会長



こんにちは。本日の例会も多数のご参加
ありがとうございます。例会場が、活気
があるように感じられ、本当にうれしく
感じます。

さて、先日新潟市へ所要のため出かけた
とき、新潟駅に大変多くの人が出て、
驚きました。ジャニーズのコンサートが
あったり、アルビレックス新潟のサッ
カー試合が浦和チームとの対戦であったり、新潟競馬が開催
されたりと、イベントがたくさん重なっていたようです。
大きなイベントがあると人出も違うものだなあと感心した
次第です。

また、当日は時間が少し空いたので、数年ぶりに献血に
行ってきました。献血をしながら昔、青年会議所で活動
をしていた時に骨髄バンクへの登録推進を行ったことを思い
出しました。最近でもCMで啓もう活動がなされています
が、なにせ年齢制限があるので、随時募集をしなければなら
ない事が大変です。19歳から55歳までですので、ここにお
られる方々のほとんどが対象外になってしまいますが、ご家族、
お知り合い、会社の中で骨髄バンクや移植の話が出たら是非



世界に希望を生み出そう

2023～2024 年度国際ロータリーのテーマ

考えてみてください。

私が活動した時は目標が10万人でしたが、数年後に達成できたようです。そして現在は50万人超が登録されているそうです。骨髄移植は血液型に関係なく白血球の型(HLA)で適合が決まりますが、親兄弟では4分の1、他人間では数万人に一人の確率となってしまう。

余談ですが、造血幹細胞の移植によって血液型が変わることがあるそうです。私が当時知り合った方も血液型が変わったと言っていました。合わせて、血液型が変わっても性格は変わらないので、血液型分析は信用できないと笑っておっしゃっていました。

いずれにしても、健康なうちに是非考えてみる機会を持つてみてはいかがでしょうか。

幹事報告

小林吾郎 幹事



◎2023年9月のロータリーレートは、1ドル146円です。

◎米山ガバナー事務所より

「ガバナー月信 9月号発行のお知らせ」

◎白根RCより

「創立60周年記念誌送付のお知らせ」

ニコニコBOX

吉井直樹会長

雨の為少々涼しく感じられますが、もう少し残暑が続くそうなので、秋を感じるまで、もう少し辛抱したいと思います。

本日、明田川さん卓話宜しく申し上げます。

明田川賢一さん

今日、私のつたない卓話にお付き合いいただきありがとうございます。

小林吾郎さん

9月1日より(株)プラスパッケージになりました。

明田川さん、よろしく申し上げます。

中村和彦さん

久しぶりの雨です。庭の水まきから解放されます。

明田川さん、卓話楽しみにしています。

斎藤弘文さん

まちにまった雨がふりました。少しはしのぎやすくなると良いですね！

中村友昭さん

明田川さん、いつも親睦委員会でお世話になっております。今日の卓話楽しみにしております。

嘉瀬一洋さん

娘が自動車免許を取得しました。

「いつでも運転するからね！」と微笑む娘ですが、年齢条件の変更で保険料が倍になりました。冷や汗が出ます(笑)

外山浩玲さん

恵の雨が降りました。

明田川さん宜しく申し上げます。

早川滝徳さん

親睦旅行の案内を配らせていただきました。

よろしく申し上げます。

杉山幸英さん

卓話の依頼、快く引受けて頂き有難う御座居ました。本日は期待しております。

西山徳芳さん

今シーズン初の「かきのもと」を食べました。

明田川会員、卓話ががんばって下さい。

関川 博さん

ガバナー補佐研修パート1が終了しました。我々クラブから杉山ガバナー補佐が参加されています。ガバナー月信ぜひみて下さい!!

菊池 渉さん

久々の雨、待望の雨なのに大雨にならないことを願っています。本当に勝手ですネ。

中林順一さん

久しぶりの雨で助かります。樹の葉が茶色になっています。

明田川さんの卓話楽しみにしています。

落合孝夫さん

恵みの雨ですね。ようやく降りました。今日はエアコンなしで寝れるでしょうか。

明田川さん、卓話楽しみにしています。

松永隆夫さん

久しぶりの恵みの雨で、庭の樹木も喜んでいることでしょう。

渡辺良一さん

やっと秋!! まだまだ油断できません!!

明田川さん、卓話楽しみにしております。

五十嵐晋三さん、重山直明さん、小林卓哉さん、
 斎藤真澄さん、高橋 司さん、渡部 宏さん、
 松永一義さん、野水靖之さん、渋谷政道さん、
 荻根澤隆雄さん、石橋育於さん、長谷川正実さん、
 田久保良さん、飯塚一樹さん、歸山 肇さん、
 石黒良行さん、金子俊郎さん、安達俊明さん、
 小越憲泰さん、船越良則さん、相場弘介さん、
 柳取崇之さん、丸山行彦さん、丸山鉄兵さん

明田川会員、本日は卓話ありがとうございます。
 お話楽しみにしております。

9月6日分 ¥ 41,000
 今年度累計 ¥ 335,000



渡部 宏
 社会奉仕副委員長より

社会奉仕事業(地区補助金事業)
「八幡公園ベンチ寄贈・清掃活動」
 参加ご協力をお願い

日 時 9月18日(月・祝) 7時50分 集合
 集合場所 八幡公園(三条市八幡町)
 スケジュール 8時～ 八幡公園内 草刈り、ごみ拾い
 9時～ 贈呈式



「親睦旅行」のご案内

テーマ

「昨年大河ドラマ、鎌倉殿を思い出して。いざ鎌倉へ」



早川滝徳
 親睦委員長より

日 程 10月18日(水)～19日(木) 1泊2日
 行 先 初日：鎌倉(宿泊は横浜) 2日目：横須賀など
 旅 費 概算40,000円(参加人数により変動)

「卓 話」

「新型コロナウイルス感染症禍の3年間」

明田川賢一 会員



3年前、ロータリークラブの会長を辞退させていただき、多くの皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。おかげさまで、危機的状況の会社経営に専念することができ、何とかここまで来ることができました。

ありがとうございました。

さて、今日、卓話を仰せつかりましたが、私の3大苦手の一つが人前で話をするということです。聞いててわけのわからないことだらけだと思いますが、昼寝の時間として有効にお使いいただければ幸いです。

今日は、3年前に始まった新型コロナウイルス感染症禍によりホテルであったこと、私の身の回りで起きた出来事をよもやま話的にになりますが、紹介させていただきたいと思います。

< 1 > 越前屋ホテルでの出来事

1年目

3年ほど前の暮れから、ダイヤモンドプリンセス号で新型コロナウイルスの集団感染が起き、WHOのパンデミック宣言や、安倍首相からの緊急事態宣言の発出があったりして、徐々に国民の間で感染症に対して緊張感が出てきてきました。感染者の症状を聞いたりしていると風邪程度の感じがしましたが、俳優の志村けんさんが感染、重症化、死亡に至ったことからただ事でない感じがしましたし、皆さんも新型コロナウイルスの感染に対し、一気に敏感になってしまったように思います。

不要・不急の外出自粛を求められたり、県をまたいでの移動制限があり、三条市も新幹線の駅で職員が乗降客数を計測・発表するなど移動に対してプレッシャーをかけたりしてました。また、濃厚接触を避けるということで宴会なども自粛要請があり、宿泊業、飲食業は一気に仕事がなくなっていきました。

そんな中で、健康観察のための待機宿泊という仕事が出てきました。要は、潜伏期間中にウイルスをまき散らさないように、感染者多発地域から三条市に移動してくる人に2週間の自宅待機をし、健康観察をすることが求められました。そして、その自宅で健康観察待機がかなわぬ人のために、シングルルームを多く持つビジネスホテルに客室提供が求められました。

当社も、ルームサービスで食事提供ができ、各部屋にバストイレが付いているので2週間程度は部屋にこもっていても生活できます。加えて建物が2棟ある構造的な特徴から、待機希望者に入ってもらい棟と通常のお客様が入る棟をわけることができ、エレベーターもそれぞれにあることから万が一宿泊開始後に陽性が発覚しても、同じエレベーターに乗ることなく玄関まで移動可能でした。感染者が出た場合、直ちに療養機関に移動していただきます。残された客室に関しても、保健所から机の上や、ベッドの上に付着した菌は72時間で死滅するので3日間放置後通常の消毒作業(アルコールスプレーや次亜塩素酸ナトリウム水)で消毒すれば大丈夫と言われていましたので、通常の客室清掃程度の負担で終わると考えました。また、あくまでも感染者を受け入れるわけではない、今回も普通にやっつけば問題なくできると思い、受け入れしました。

しかしながら実際には上記の想定を超えた問題点に直面しました。

受け入れをスタートしたとき、既に長期滞在をしていた一般のお客様から自分たちに相談なく受け入れるとは何事だと怒られました。また、客室掃除のおばさんたちからは仕事を拒否され、出勤者0人。シーツ類を提供するリネン会社からは使用したシーツ類をホテル側で保管し、万が一感染者が出た場合、その部屋で使ったリネン類を廃棄するので損失補償をするよう求められました。近所のお店からは当社のお客様が店に来ないように対策してほしいと言われてました。

当社に既に滞在していたお客様には、一般のお客様のみを受け入れる施設とした三条ロイヤルホテルさんに一人一人説明をして移動してもらいました。客室掃除は、一般業務の従業員に手伝ってもらい、私を含め、慣れないベッドメイクやトイレ、ふろ掃除を行いました。状況を聞きつけた私の友人も手伝いに来てくれました。使用済みリネンはホテル側でビニール袋に密閉し、2週間保管後、使用者がコロナ陽性になっていない場合に限りやっと持って行ってもらえました。近所のお店対策として、玄関出入り口に店名を掲示し、絶対に行かないように注意喚起しました。2週間の待機中、のんびりと焼き鳥とビールでくつろぎたいと考えていた人からはがっかりされました。

一方で、この受け入れをやって、衛生管理に気を遣う床屋さんからは通常通り衛生管理すれば大丈夫だよ、頑張れやと声援を受けました。食品衛生検査事業所からは消毒用アルコールを1斗缶で寄付を受けました。三条ロータリーの方にもお店で販売して

いる消毒除菌剤（亜塩素酸ナトリウム）10Lの提供を受けました。有名な爪切りメーカーからは健康観察中に外出できない人は爪も伸びるだろうとお客様分の爪切りを提供していただきました。

市役所の担当課にはこの事業を始めたら、苦情の電話が多くはあったそうです。うちの従業員が保育園の園児が遊ぶ公園を通過して通勤しているが大丈夫なのかとか、社員の親御さんから社員に万が一のことがあったらどうするのかなどの電話があったそうです。

市民からの苦情の多くは市役所に直接連絡が行き、ホテルに直接来ることはありませんでした。おかげで、私たちはホテル業務に専念することができ大変助かりました。

最初の1年目はこのような状況が続きましたが、幸い当社に待機宿泊をされていた人たちからは一人も感染発症者はでませんでした。

2年目

1年たって、高齢者福祉施設で感染者のクラスターが始め、待機観察するお客様にこれら施設の従業員が増え始めました。濃厚接触が疑われる人は利用しないでほしいと言いましたが、お正月明け位からホテル待機者から初めてPCR陽性者が出ました。ホテルで待機を始めたころは陰性の人も2週目の検査、3週目の検査で陽性が出たりして次々とホテルから療養施設に移っていきました。不思議なのは検温で、体温が37.5℃あると言っていた人がPCR陰性で、一方36.5℃で通常体温だと言っていた人が次の日にPCR陽性になり、体温との関係がちぐはぐで不思議な事例もありました。

3年目

感染者の発生数に波があり、第何波と騒がれる状況は皆さんもお分かりかと思いますが、そのたびに当社への問い合わせ数も増減しました。2年ほど過ぎると、PCR陽性になったので隔離宿泊させてほしいという内容の問い合わせがでてきました。

当社は医療機関でも療養施設としても登録されていないため、陽性になった方の受け入れはお断りしました。発熱したなどの場合も、まず、発熱センターに相談してもらい、指示に従っていただくようお願いしました。あくまでも症状のない方で、濃厚接触の無い方に限らせてもらいました。補助金を使ってフロントのパーテーションの設置、マスクの着用、アルコールを使っての手指消毒の徹底を行いました。職域接種を利用して積極的にワクチン接種を行いました。おかげさまでこの3年間ホテルの

業務従事が原因と思われる社員の感染は見られませんでした。

昨年から、客室清掃のおばさん達も戻ってきてくれ、リネンの受け入れ業務、近所のお店の対応も昔の通りに戻っています。私の業務も昔の内容に戻りました。

しかし、今年の正月くらいから、ようやく当社でも家庭内感染による感染者が出始めました。そしてついこの8月末に料理長がコロナに感染し、味がわからないと今、大騒ぎしています。結局、私は調理場を手伝わなければならず、コロナウイルス様のおかげで、私の仕事は当面減りそうにありません。

<2>私の身の回りであったこと

①陰嚢水腫

昨年、陰嚢水腫にかかり、手術を受けました。幸いコロナ禍でロータリーの例会も休みが多かったので皆さんに知られることなく2泊3日の入院・手術ができました。これは、膝に水がたまるのと同じで陰嚢に水がたまる病気です。膝に水がたまると痛くなり、歩行に支障が出ますが、こちらは単純に陰嚢に水がたまり、水風船のように大きくなっていくだけです。痛くもかゆくもないです。気が付いたのは左右の陰嚢の大きさが極端に違ったことからです。泌尿器科で検査をし、陰嚢水腫と診断され、その場で注射で水を抜こうとしましたができなくて、手術で切開して水を抜くことになりました。

この病気はほっといても痛くもかゆくも無く、生活に支障はないのですが、とにかく水を抜く治療行為が痛いです。最初に注射で水を抜こうとした時も下半身麻酔をして手術をした時も痛かったです。男の急所を打った時に感じる男性しか想像できないあの独特の痛みです。トマトを握りつぶすイメージです。今でも、思い出すと涙が染み出てきます。

②オレオレ詐欺

コロナ禍で騒いでいるころ、父のところにオレオレ詐欺の電話がきました。

最初、「おやじ、俺だけど、たすけてくれよ。」で始まりました。私の父はすかさず東京にいる弟の名前を言ってしまい、以降相手からは弟の名前を名乗られ、親父は完全に信じ込んでしまいました。内容的には「ビットコインで1千万程利益をだしてしまい、納税に3百万程必要になったけどすぐに用意できない。少し貸してほしい」との話が続きました。「今からそちらに取りに行くから待っていてくれ」と続き、一旦電話が切れたそうです。その時、父が親切心から東京までお金を持って行ってやろう

と思い、弟のところに「お金を東京までもって行ってやるよ」電話を掛けたのですが、弟は「俺はそんな電話していない」となり、オレオレ詐欺とわかりました。これ以降、私も気が付き、父に騙されたふりをさせてして受け子を捕まえようと考えたのですが、だまされたふりをする父の演技が下手だったのか、1回会話があった後、全く電話が来ませんでした。着信電話番号も2度と電話につながりませんでした。

③スターリンク衛星

この8月末にホテル近くの紙器の工場が全焼する火事がありました。ホテル屋上から火事の様子を見ていたのですが、その時、偶然にもスターリンク衛星が通過していくのを見ることができました。

スターリンク衛星はイーロンマスク氏が社長のスペースX社が打ち上げている人工衛星で、スマートフォンから直接衛星通信をしてインターネットに接続できるようにする通信計画に使用する人工衛星です。あのウクライナ戦争でウクライナ軍の通信を援助した通信技術で有名になりました。何千機もの人工衛星を打ち上げることで地球上どこでも通信できるようにする計画です。この計画に必要な膨大な

数の人口衛星を打ち上げるために、一回のロケット打ち上げで何十基もの人工衛星を同時に打ち上げています。ロケットから放出された人工衛星はしばらく隊列を組んで飛ぶため、条件がいいと地上から、一直線に並んで隊列を組んだ衛星が移動していく様子が見られます。

私も、火事の状況を見てみると時に偶然、天頂付近を飛んでいる様子を見ました。最初は白い渡り鳥が隊列を組んで飛んでいるのかと思ったのですが、間隔を保ちながら動いていくこと、一直線になって飛んでいることから鳥ではないと感じました。火事を偵察に来たUFOかとも思いましたが、こんなに堂々と姿を現すとは思えません。フライトレーダー(航空機のフライト状況を地図上に示してくれるスマホアプリ)にも航空機の飛んでいる様子は見られません。後から、スターリンク衛星とわかりましたが、飛んでいる姿は銀河鉄道999を思い起こさせる様子でした。肉眼で十分見えましたが、打ち上げがまだまだ続くらしいので皆さんも観測してみてください。

<https://sumai-kyokasho.net/starlink-satellite/>

<https://findstarlink.com/>

<https://www.heavens-above.com/>

次週例会 9月20日

「外部卓話」

燕三条青年会議所 理事長 野崎寛行 様

次々週例会 9月27日

27日(水)→30日(土)

「第4分区分IM」出席振替

